

岐阜歯科学会雑誌投稿規定

投 稿：

- 1) 岐阜歯科学会雑誌は岐阜歯科学会の機関紙であり、年3回発行し、歯科医学関連領域に関する総説、原著、症例報告、学位論文、抄録、短報、資料、会報その他を掲載する。
- 2) 投稿は原則として共著者を含めて本学会会員に限る。

論文の受理：

- 1) 原稿は投稿票・承諾書・確認票を添付し、投稿規定に従い、内容、体裁が整い、直ちに印刷できるものでなければならない。
- 2) 原稿はオリジナル1部およびそのコピー2部(ただし写真は明瞭なもの)を提出する。
- 3) 投稿原稿の採否、掲載順序などは、編集委員会において決定する。

著作権：

本誌に掲載される著作物の著作権は、岐阜歯科学会に帰属することを前提とする。共同著者の場合も著者全員の同意があり、また完全な譲渡の自由を有する著作物であるものとする。

原 稿：

- 1) 原稿はコンピューターソフトで作成し、論文題目、著者名、使用機種および使用ソフト名(version)を記載したデータ(FD・CD・MO・その他)とその出力した原稿とともに提出する。
- 2) 和文原稿はひらがな、新かなづかいとし、漢字は原則として常用漢字を用いて、A4版24字×25行で横書きしたものとする。英文原稿はダブルスペースでA4版の用紙に印字し、和文・英文ともに四方に25mmの余白を設ける。なお、学位論文は和文原稿のみとする。
- 3) 本文中の固有名詞、外国語、化学物質名、薬品名などは原語とし(動植物の学名はイタリックとする)、和文はカタカナで表記する。
- 4) 度量衡の単位はSI系を原則とする。

〔例〕 重量 kg g mg μ g ng pg mol μ mol nmol Eq wt
長さ m cm mm μ m nm
容 積 l ml μ l
濃 度 M mM μ M nM M% ppm ppb mg% mg/dl
時 間 h min sec
温 度
放射能 Ci mCi μ Ci cpm dpm
その他 km pK R_f pH V_{max} B_{max}

原稿の体裁：

- 1) 原稿は、表紙(表題、著者名、所属機関名[所属の異なる著者名には右肩にアラビア数字で片かっこを付けて区別する]、略題[和文は25字、英文50字以内]、脚注[学会発表などの記事のみを記載する]、図・表の紙数、別刷希望数[50部単位とする]、連絡先[氏名、所属、宛先、電話番号、FAX番号、メールアドレス]、抄録、キーワード5語以内、本文、文献、表および表の説明、図の説明、図(写真は図として表す)の順に一括して左上隅をひもで綴る。なお、学位論文は単著とし、抄録、略題およびキーワードは必要としない。
- 2) 抄録は和文で800字以内、英文で400語以内とする。なお、抄録の本文の前に表題、著者名、所属機関名、住所、末尾にキーワード(5語以内)を抄録と同じ言語で付け、全体として原稿紙数2頁をこえない。
- 3) 原著、症例報告、学位論文の本文は、緒言、材料および方法、結果、考察、結論、(必要があれば謝辞)の順に記載する。総説、短報および資料その他の原稿に関しては編集委員会に問い合わせる。
- 4) 文献は引用順にならべ、一連番号を付け、本文中の当該箇所の右肩に数字で片かっこを付けて示す(例；鈴木ら^{3,4)}、……といわれている⁵⁻⁹⁾)。文献の記載法はバンクーバ方式に従う(記載例：下記)。
雑誌の場合 著者名(全員を記載する)。論文表題。雑誌名(登録された略号を用いてよい)、発行年(西暦)；巻：最初 最終頁。

例 1) Nixon GS and Smith H. Estimation of arsenic in teeth by activation analysis. *J Dent Res.* 1960 ; 39 : 514 516 .

例 2) 亀田治男, 千原呉郎, 山本幸子. 赤外線吸収スペクトルによる胆石の分析とその臨床的応用.
最新医学. 1958; 13: 445-468.

単行本の場合 著者名; 編集者. 書名. 版. 出版地: 出版社名; 出版年度: 最初 最終頁.

例 3) Sognnaes RF; CC Thomas, ed. Chemistry and prevention of dental caries. 2nd ed. Springfield: ABC
Co; 1962: 20-30.

例 4) 山村雄一. 新医化学. 10版. 東京: 南山堂; 1971: 40-45.

例 5) 草間敏夫; 藤森聞一編. 生理学大系(運動の中樞神経生理学). 1版. 東京: 医学書院; 1976:
481-651.

5) 図・表・写真にはそれぞれアラビア数字で一連番号を記す. 図・表・写真の最大印刷寸法は左右16.2×上
下23.3cm(図・表の説明も含む)で, 左右1/2サイズは7.7cmである. 図・表・写真を台紙に貼り付ける
場合, 台紙の大きさはA4版とし, 図・表・写真には上下の別を明記し, 拡大・縮小率(左右 cm), 著
者名およびカラー・モノクロの別を台紙表の右上隅に記載する. 図・表・写真の挿入位置を本文中の右欄
外に朱筆する. 図・表・写真の説明は和文あるいは英文とする.

校 正:

校正は原則として2校まで著者校正とする. 校正にあたって文章あるいは内容の訂正や変更はしてはならない.

投稿料および別刷代:

別に定める.

本規定は本誌第32巻第2号より適用する.

原稿送付および問い合わせ先:

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851

朝日大学歯学部内 岐阜歯科学会雑誌編集委員会

電話・FAX 058-327-7632

岐阜歯科学会雑誌投稿票

整理番号 _____

投稿日 平成 年 月 日

表 題	和 文：
	英 文：
著者名	和 文：
	英 文：
所 属	和 文：
	英 文：
内容分類	総説 原著 症例 短報 資料 学位論文 その他
原稿構成	原稿 枚，表 枚，図 枚，写真 枚（仕上げ：白黒 枚，カラー 枚）
本文 英文校正	依頼します 既に終わっています
使用機種 ソフト名	機種名（ ） ソフト名（ ver. ）
別刷部数	部
費用負担	所属講座等 個人（ ）
連 絡 先	投稿・校正担当者（本人不在時の連絡者）
	所属（住所）
	Tel Fax
英文の著者名は姓名の順で表記すること（例：朝日太郎 ASAHI TARO）	

承 諾 書

岐阜歯科学会殿

平成 年 月 日

岐阜歯科学会雑誌の投稿規定により，下記の著作物の著作権は貴学会に帰属することを承諾いたします。

題名：

著者：

所属：

住所：

氏名：

_____	印	_____	印
_____	印	_____	印
_____	印	_____	印
_____	印	_____	印
_____	印	_____	印

* 著者が複数の場合は著者欄に全員の氏名を，また氏名欄には全員の署名をしてください。

* 所属が複数の場合はすべての所属，住所を記載してください。

投稿原稿諸項目の確認票

貴稿が岐阜歯科学会雑誌投稿規定にそったものであるかを確認のうえ、左欄にチェック（✓印または捺印）して論文原稿とともに提出してください。

著者
チェック

編集委員
チェック

著者および共同発表者はすべて岐阜歯科学会会員で、会費は納入されていますか。

他の雑誌に未発表、未投稿ですか。

承諾書に著者全員の署名、捺印がしてありますか。

原稿の4方に25mmの余白をもうけてありますか。

和文原稿はA4判で24字×25行に黒色にて横書きで印字されていますか。

英文原稿は10.5ポイントの大きさで、ダブルスペースで印字していますか。

和文は新かなづかい、常用漢字(学術用語など特殊なものを除く)を使用していますか。

文献は投稿規定にそった書き方で、原著者の表記法に従い、引用順になっていますか。

和文・英文抄録は、論文の大意がわかるよう、目的、方法、結果の順に記されていますか。

英文抄録はA4判に10.5ポイント、ダブルスペースで印字していますか。

原稿は3部(オリジナル1部、コピー2部)ありますか。

図・表・写真(組図・組表・組写真は1枚として扱う)は1枚ずつA4判用紙に印字もしくは貼ってありますか。

図・表・写真にはそれぞれ一連の番号がつけてありますか。

図・表・写真ごとに天地、希望縮尺率、モノクロあるいはカラーの別および著者名が記載されてありますか。

図・表・写真の挿入箇所は本文の右欄外に朱書してありますか。

ランニングタイトル(略題)25字以内がつけてありますか。

原稿は表題、著者名、所属機関名、住所、抄録、キーワード、本文、文献、図・表・写真、図・表・写真の説明の順に左上端でひもを用いて綴じてありますか。

キーワード(和文原稿)・Key words(英文原稿)はそれぞれ5語以内に納めてありますか。

度量衡の単位はSI系になっていますか。

使用機種、使用ソフト名、表題および著者名を記入したデータ(FD, MO, CD, その他)を同封してありますか。